

## 13 項 生協で働くということ

### 障がい者雇用の現場から

#### 古賀 直子

株式会社ハートコープいずみ



「はたらく喜び暮らしに笑顔」を掲げて、いずみ市民生協の特例子会社として設立されたのが株式会社ハートコープいずみです。特例子会社の「特例」は障がいのある社員を特別扱いするという意味ではなく、国から課せられている障がい者雇用率を親会社やグループ会社も合算して特別な方法で計算できるという意味合いで「特例」とつけられています。働いている障がい者の社員からみると、一般的な株式会社も特例子会社も待遇等に差はありません。生協の特例子会社はコープこうべ・コープさっぽろをはじめ十数社あり、全国では数百名の障がいのある社員が勤務しています。

株式会社ハートコープいずみは、全社員 53 名のうち障がいのある社員は 45 名です。知的障がいのある社員が多いためわかりやすく、安心して力を発揮できるような職場環境づくりを意識しています。抽象的な指示やニュアンスは伝わりにくいため、「はやく」「このへんまで」「いっぱい」ではなく、「〇時〇分までに」「〇枚」と具体的な数値で、言葉は短くし業務内容を伝えています。

また、写真を活用して、危険なことや、良い状態を示しています。わからないことを人にたずねたり、自分の意見をいうのが苦手であったり、関心のあることばかり一方的に話すなどコミュニケーションがうまくいかない場合は、一つの個性と認めながらも、仕事の上で困っていることや危険なことは、お互いに発信してもらうようにしています。

年齢相応の社会性が身につけてない場合は、「ここは会社で、あなたは社会人」であることや、「会社の外であっても、ハートコープいずみの社員という看板を背負ってますよ」ということを繰り返し伝えていきます。公共の場では大きな声でしゃべらない、たばこのポイ捨て禁止など、バスや電車でのマナーも教えています。気持ちを抑えるのが苦手な社員は、好意を持って近づきすぎてセクハラになったり、怒りがすぐに行動にでてしまい暴力、暴言、器物損壊、職場からいなくなっていることがあります。少し長い目でみることもありますが、就業規則に照らし合わせて制裁処分をおこなうこともあります。できないこと、

苦手なことは人それぞれですが、最初から誰かに代わってもらうのではなく、失敗してもいいので、努力して良い習慣を身につけて自立していくことが働きがいにつながります。

精神的に幼い社員も多いですが、先生と生徒、親と子どものような関係にはならないように、同じ会社で働くものとして対等な関係であり、お互いの足りない部分は教え、補いあって存在を認めあう関係を意識しています。

空調のきいたところのできる事務仕事は少なく、商品カタログやペットボトルのリサイクルや保冷材、通い箱などの物流備品の洗浄、施設の清掃など多岐にわたる業務を、夏は暑く冬は寒さ厳しい屋外の気温がそのまま反映されるテントで作業をしています。配送センターや店舗から集積されるリサイクル品や食品リサイクルは、においがきつかったり、不衛生なまま返却されてきたりすることがありますので、作業者の体に負担がかからないように気をつけながら作業をしています。

リサイクルの作業は、地球規模の課題を解決する SDGs に直結することであり、リサイクル品のひとつひとつには、かけがえのない地球環境を守っていきこう、ごみを減らそうという組合員さんの想いがつまっています。想いを受けとめ、人の役に立つ仕事をするのは、働く私達のやりがいにもなり、社会のため、地球のためになります。

ハートコープいずみのことは、組合員さんには広報誌で年間6回案内しており、施設見学を年間で100人ほど受入れています。グループ内の社員には、入社時の研修やCSRレポートで紹介しています。リサイクルのことや障がい者雇用のことを見て、知って少しでも理解して、身近に感じていただければと思います。

特別支援学校の生徒さんや就労移行支援、就労継続支援の事業所から職場実習に来られる場合は、実習期間は1週間ほどですが、個人の作業の適性をみるだけでなく、協力して声を懸けあったり、時間やルールを守ることなど働く基本の部分を学んでもらいます。「働く」ということは人の役に立ち、自分も成長でき、収入を得ることができる場であることを体感してほしいと思いながら受け入れをしています。

生協は助け合いにより生活の安定と向上を目的とする組織であり、共助のしくみづくりや社会的な課題に取り組んでいます。ハートコープいずみの本社がある和泉市では障害者手帳を保有している人の人口比は5.4%で年々増え続けていますし、全国的には障がい者の就職数は56万人を超え、毎年「過去最高」を更新しています。大阪府では5万人の障がい者雇用があるものの、民間企業の法定雇用率2.3%を満たしている企業数の割合は全国ワースト2位となっています。

いずみ市民生協グループには、株式会社ハートコープいずみの他にも、難病や障がいのある方が雇用契約を結び福祉サービスを受けながら就労できる就労継続支援A型事業所がありますし、親会社であるいずみ市民生協をはじめグループ内のすべての子会社が障がい

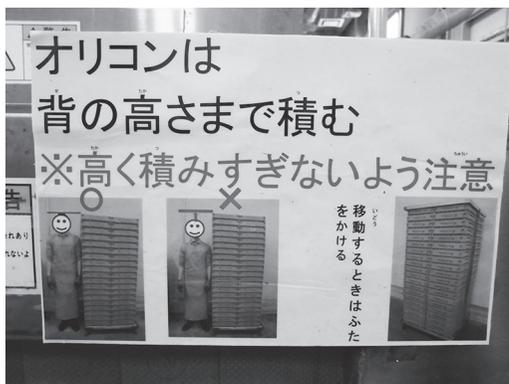
者を積極的に雇用し、店舗や物流業務など幅広く活躍されています。生活面での支援はご家族や各地域の支援員さんに協力していただきながら、障がいがあってもなくても、働ける力があり、働きたいと思う人が、働ける場を得られるあたりまえの社会を実現できる社会でありたいと思います。



リサイクル計量作業



段ボール仕分け



注意看板



食品残さ仕分け